

あなたの声をお聞かせください。身近な出来事や町に関する要望・意見など何でも結構です。投稿いただいた中から広報はがへ掲載させていただきます。その際の添削については、ご了承ください。

Horizontal lines for writing responses.

のりしろ

Large empty box for illustrations.

イラストも募集しています。広報はがのカットとして掲載させていただきますので、濃くはっきりとお書きください。



●あの夏をもう一度...

昭和30年代子どもだった男さん  
昔の、夏の風景を回想してみよう。  
地球温暖化ではなく、道路はまだ砂利道。どこも田舎だった昭和30年代の夏は、今ほど暑くはなかった。子どもたちは川に泳ぎ、山を駆け回りながら、空の入道雲を友として過ごした。

だ、河川改修されていない自然に近い川で、清流だったのか。さわやかな風が通り抜ける川面に長竿が林立する情景が思い浮かぶ。  
また、祖母井大通りに七夕飾りをして、商工会主催の七夕祭りをしたとは優雅な夏だった。祖母井商店街は活気づいていた。

●選挙はコミュニケーション?

選挙が終わわり、大敗した党は総括を受けている。我が家も選挙後の総括を試みた。選挙があると親戚や友人、隣人から電話や訪問などがある。来るのも大変であろうと思うが、対応も大変である。  
選挙があるとコミュニケーションが多くなる。さらに、ばっちゃんご主人様の情報収集能力には感心した。僕は借りてきた猫である(婿さんは地域に疎い)。  
県議選は範囲が広いので、

いろんな人から連絡が入る。普段は行き来をしない人からの電話がある。ご主人様の電話の受け答え「苦勞様です。応援しています、頑張ってください」。選挙関係の電話を受けるのが楽しいようである。僕は選挙期間中は、電話に出ないようにしている。

町長、町議選は、身近なせいか選挙前から来訪者が多い名乗ってくるため、僕でも対応できる「苦勞様です。応援しています、頑張ってください」ご主人様と同じことを言っている。

参議院選は、政党色が強い。ばっちゃんご主人様との話の内容で、僕は訪ねてきた人の党派分けができる。

投票日には「お父さんは誰に入れるの」とご主人様が聞いてくる。僕は毎回誰に入れるか決まっていない、無党派の浮遊票である。選挙当日になっても悩んでいる。そのため終了間際に投票する。ご主人様には、最後に投票して「票差のときあれは僕の票だ」と言うためだと説明する。実際は、係の人や立ち会いの人に「長時間苦勞様でした」と最終投票者としてねざらいうを言ってくる。

のりしろ

健康うつつ

芳賀富士と筑波山を見ながら 東高橋

運動の楽しさや爽快感を体で感じて、毎日継続することが、高血圧・高コレステロール・肥満の予防につながります。今回は、見目トキ子さん(東高橋)のお気に入りコースを紹介いたします。

Map showing a route from Maibetsu to Maibetsu, passing through Nemunoki and Mizu no Ki. Includes a compass rose and a north arrow. Text box: 参加者の声 ○川を眺め、季節を楽しみながら歩き、俳句を作っています。○夕方歩くとネムノキの葉がしぼんでいます。